

様式 1

※記入しないでください。

受	第	号	選	定	可	否	学	校	在	学	年	国	立	私	立	別	支	給	額	技	能	習	得	資	金	(	月	額)	円
付	年	月	日				学	校	学	年										支	度	資	金						円

特別奨学金 (  新規  継続 ) 申請書

※いずれかに○

※太枠内を記入してください。

奨 学 金 の 支 給 を 受 け る 生 徒	ふりがな	さっぼろ いちろう		卒業学校名 (令和7年4月 入学予定者のみ)	札幌〇〇中学校 令和 7年 3月卒業 (見込)
	氏名 生年月日	札幌 一郎 (平成 21年 4月 3日生)			
	住所	〒061-0051 札幌市中央区南1条東1丁目1番〇-△号		電話番号 (自宅) 011-XXX-XXXX (保護者の携帯番号・続柄) 090-XXXX-XXXX・母	
	入学希望校又は 在学学校・学年 (令和7年4月時点)	北海道札幌△△高等学校 電気科 1年 [ <input checked="" type="radio"/> 全日制 <input type="radio"/> 定時制 ] ※いずれかに○		国公立・ 私立の別 ※いずれかに○	<input checked="" type="radio"/> 国公立 ・ <input type="radio"/> 私立
	奨学金の支給 を受ける期間 (予定)	令和 7年 4月 から 令和 8年 3月 まで			
	修学期間 (予定)	<input checked="" type="radio"/> 令和 7年 4月 から 令和10年 3月 まで			
	希望する 奨学金の種類 ※該当するものに○	<input checked="" type="radio"/> 技能習得資金 (毎月の奨学金) <input checked="" type="radio"/> 支度資金 (入学時1回のみ)			
世 帯 構 成 ( 生 徒 本 人 を 含 む)	氏名	続柄	年齢	職業 (空欄不可)	住所 ※上記生徒の住所と異なる場合に記入
	1 札幌 一郎	本人	15	<input checked="" type="radio"/> 高校生	
	2 札幌 太郎	父	45	会社員	函館市〇〇町△番×号コーポ□101号
	3 札幌 夏子	母	42	自営業	
	4 札幌 次郎	弟	10	小学生	
	5 札幌 冬美	祖母	70	無職	
	6				
7					

(裏面に続く)

様式 1 記入例 (表面)

※シャープペンシル、消せるボールペンは使用しないでください。

保護者が携帯電話を所有していない場合には、日中に連絡の取れる電話番号を記入してください。

令和7年4月時点で在学する予定の学校名及び学年を記入してください。  
入学希望校が複数ある場合は、特別奨学金の対象となる希望校の中で、最も希望順位の高い学校を記入してください。  
通信制の学校の場合は、余白に「通信制」と記入してください。

入学 (予定) 又は在学する学校の入学から卒業までの期間を記入してください。

特別奨学金の支給を受けようとする生徒及び生徒と同居している方 (住民票上、別世帯の方を含む。) のほか、別居している方で生徒と生計を一にする方を含めた全員を記入してください。  
※この欄に記載した全員が、住民票の提出や、収入状況調書記載の対象となります。

◆生計を一にする方とは  
同居している方のほか、別居している方であって、余暇には起居を共にすることを常例としている方や、常に生活費、学資金及び療養費等の送金を行っている方です。  
例：単身赴任をしている父、寮で生活している高校生等

年齢については、12月16日 (申込締切日) 時点での年齢を記入してください。

様式1

世帯の経済状況 父は、〇〇会社に勤務しているが、会社の経営状況の悪化により、給与が年々減っている。 収入不足を補うため、母が自営業により収入を得ているが、毎月の生活を送るのがやっとなりで、高校の学費などを捻出するのが難しい。	
在学中に習得したい資格・技能 高等学校の電気科に進学し、電気工事士や電気主任技術者の資格を取得したい。	
在学中に習得する資格・技能を卒業後どのように活用したいか 在学中に習得する資格を活かして、電力会社や電機メーカーで働くことで、家計を助けたい。	
札幌市奨学金（札幌市教育委員会所管）の申請	なし・あり ※いずれかに○

札幌市特別奨学金支給条例第4条の規定により、上記のとおり申請します。

令和 6年 11月 18日

(宛先) 札幌市長

申請者

生徒氏名	札幌 一郎
保護者氏名	札幌 夏子

※記入しないでください。

選 定 理 由	

様式1 記入例（裏面）

※シャープペンシル、消せるボールペンは使用しないでください。

（世帯の経済状況）  
世帯の収入や支出の状況等を記入してください。

（在学中に習得したい資格・技能）  
技能習得の計画や資格の取得予定等を記入してください。  
高等学校の総合学科の場合は、技能習得のために履修する予定の科目等についても記入してください。

（在学中に習得する資格・技能を卒業後どのように活用したいか）  
卒業後の希望進路や就業を目指す職種等を記入してください。

札幌市奨学金の申請状況は、特別奨学金の選定に影響しませんが、双方の奨学生に選定された場合、どちらか一方を選択して受給していただきます。（詳しくは募集要項を御覧ください。）

生徒及び保護者（父・母どちらか）の署名が必要です。  
記入内容を訂正するときは、二重線で訂正してください。

児童養護施設等に入所されている場合、保護者欄には「施設長 ○○○○」のように肩書を記入してください。